

知事メッセージ

県民の皆様へ

●北朝鮮による人工衛星ロケット打ち上げへの対応について

北朝鮮は、近日中に人工衛星ロケットを打ち上げると発表しております。県民の皆様には以下のことをお願いします。

1 北朝鮮が発射を予定している

令和5年11月22日（水）午前0時から12月1日（金）午前0時まで
の間は、テレビやラジオ等の情報にも注意してください。

2 防災無線やテレビ・ラジオ等で県内に落下が予測されると放送された場合には、安全のため屋内へ避難してください。

県としましては、情報収集体制をとってまいります。

北朝鮮がロケットを打ち上げた際には、Jアラートやエムネットからの情報を、県民、市町村及び報道機関等に対し、速やかに提供する予定であります。

県民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和5年11月21日

沖縄県危機管理対策本部長
沖縄県知事 玉城 デニー



弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動

②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。

http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/shiryu/hogo_manual.html

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸
ホームページ

www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai



Jアラート（例）直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

**近くの建物の中か
地下に避難。**

（注）できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

**物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。**

屋内に
いる場合

**窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。**

**近くに
ミサイル
落下！**

●屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

●屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

はな 話してみよう



おうちの人やまわりの大人と話してみよう!

おうちの人や学校の先生など、大人の人と一緒に身を守るための方法や避難する場所について、話し合っ、書いてみよう。

●ミサイルが飛んできたなら、どうやって知らせしてくれる?

外にあるスピーカー、スマートフォン……など具体的に書いてみよう

●おうちの中にいるときはどこに避難する?

ごはんを食べる部屋、寝る部屋……など具体的に書いてみよう

●学校にいるときはどういう行動をとる?

授業中、校庭で遊んでいるとき……など具体的に書いてみよう

●登下校中は、どこにひなんする?

近くに逃げ込める建物があったら、何もなところだったら……など具体的に書いてみよう

※そのほか、普段よく行くところに行ったらどうしたらいいのかを考えてみよう

2018.4 作成

し 知って っ お ころ!

ミサイルが飛んできたときには

どうやって身を守る?

ミサイルは、ある日突然飛んでくるかもしれない。

もしもミサイルが飛んできたなら、何をすればいいか、自分の身を守るための避難の方法をみんなで学ぼう!

かんが 考えてみよう



ミサイルが飛んできたなら、 どんなことが起こるのかな?



爆発で強い風が吹いて、
外にいたら飛ばされてしまうかも。
ミサイルのかけらが飛んでくるかも。

窓ガラスが割れて飛んでくるかも。
おうちの中にも、注意が
必要だね。



ミサイルが飛んできたときにどうしたらいいかを見てみよう▶

内閣官房



ミサイルが飛んでくるときには
「Jアラート」が知らせてくれるよ!

- 外にあるスピーカーなどから、サイレンの音やメッセージが流れる
- 携帯電話やスマートフォンにメールが届く

もしもJアラートが流れたら...



外にいるときには
(学校に行く途中や公園で遊んでいるときなど)

強い風やかけらを避けるために建物の中に入ろう

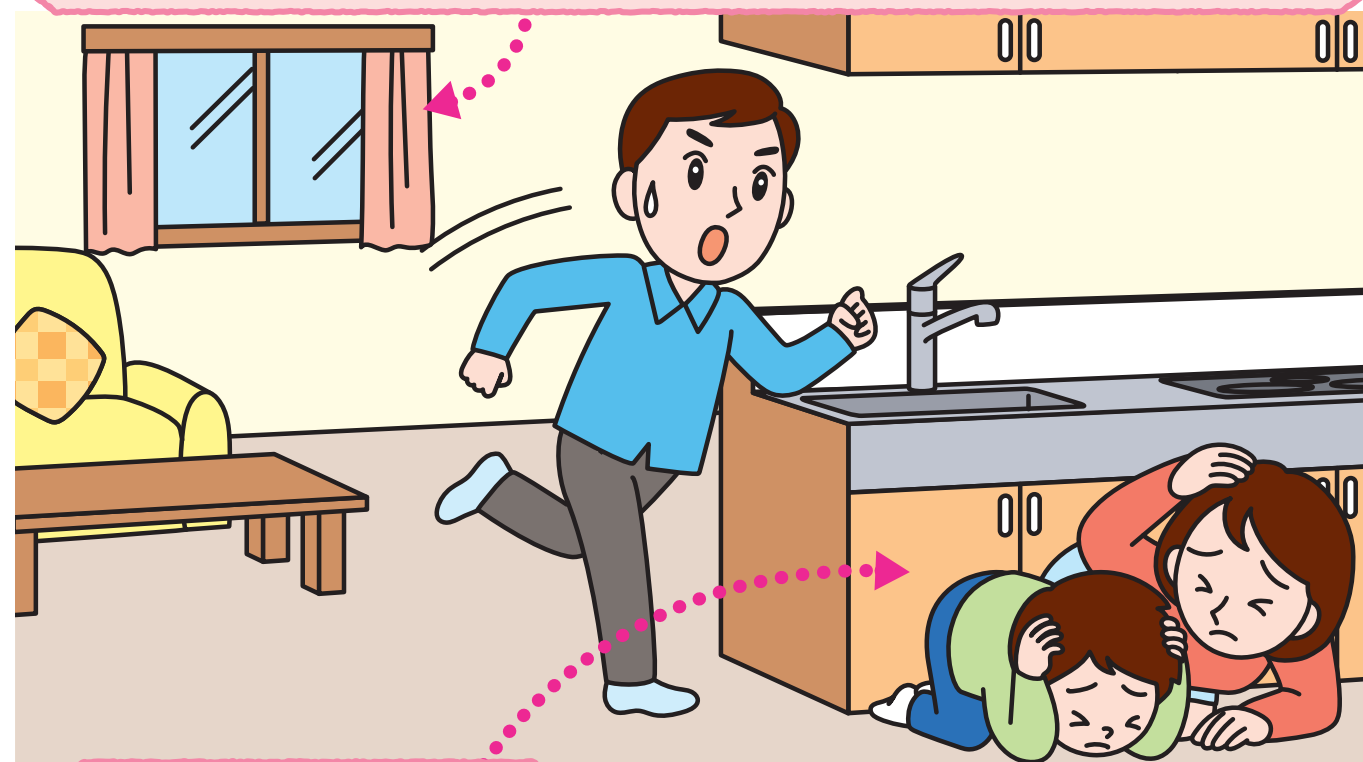


すぐに建物の中や地下へ避難できないときには、
物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭を守ろう



建物の中にいるときには
(おうちの中や教室など)

窓ガラスが割れて、けがをするかもしれないから窓から離れよう



身を守る姿勢をとろう

学校にいるときには、先生のいう
ことをよく聞いて身を守ろう



弾道ミサイル攻撃を受けたとき 明暗を分けるのは避難行動

弾道ミサイルが着弾した場合、激しい爆風や破片などにより、身体へ大きな被害を受ける可能性があります。

爆風や破片などから身を守るため、状況に応じた避難行動をとることが大切です！



※イメージ

屋外にいる場合

爆風や破片などを避ける



もしも、近くに建物がない場合は



屋内にいる場合

爆風で割れた窓ガラスなどを避ける



よくあるご意見と回答

Q1

Jアラートが流れた後に
避難を始めても手遅れでしょう？

A. 避難行動にかけられる時間は限られたものですが、それでも、近くの建物の中や地下へ避難する、物陰に身を隠すなど、わずかな時間でもできることはあります。

Q3

地面に伏せる、頭部を守る……。それで、ミサイル攻撃から身を守れるとは思えません

A. 横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、避難行動をとらない場合と比べれば被害を軽減できる可能性を高めることができます。

Q2

近所には、丈夫な建物も地下もなく、避難できるところがありません

A. 横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、木造住宅へ避難するだけでも、避難行動をとらない場合と比べて被害を軽減できる可能性が高まります。

Q4

避難したところで、弾道ミサイルが直撃したら何をやっても無意味では？

A. 弾道ミサイルによる被害の程度は、その威力などによりさまざまであり一概には言えませんが、地下への避難などの適切な避難行動をとることで、避難行動をとらない場合と比べて被害を軽減できる可能性を高めることができます。